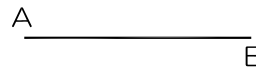


例題

線分ABに垂直二等分線を作図してください。



解答例 (コンパスと定規で作図)

【コンパスと定規で作図】する場合と【AutoCADで作図】する場合を同じ手順で図解で示しています。チャレンジしてみましょう！

線分の端点から中央よりやや長い距離を半径として、

端点Aを中心として円Aを描きます。 ①



同じ半径で、

端点Bを中心として円Bを描きます。 ②

円Aと円Bとの交点をそれぞれC、Dとします。



交点Cと交点Dを通過する直線lを描きます。 ③

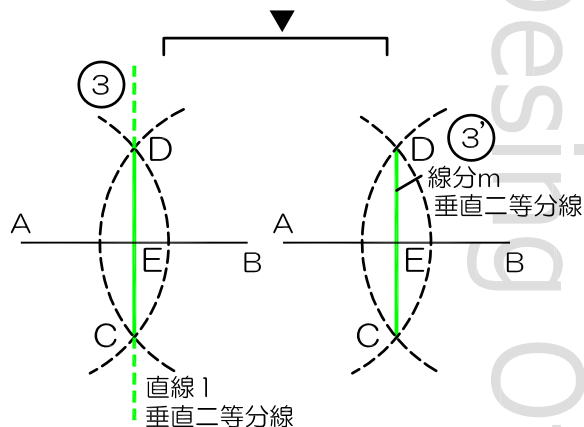
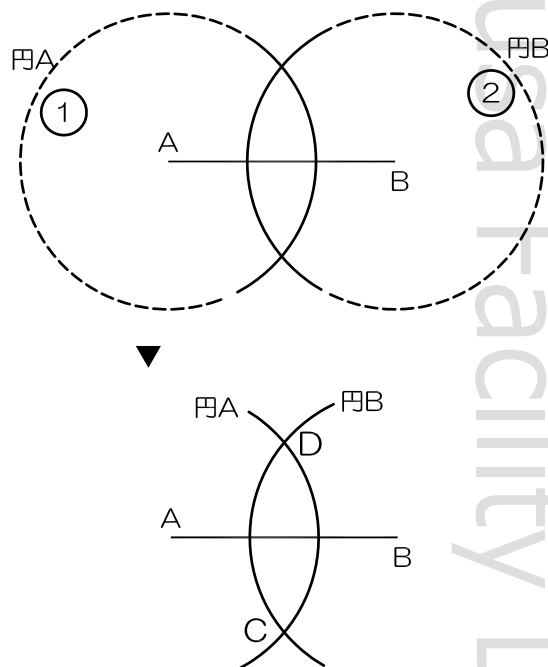


または、

交点Cを端点とし、交点Dを端点とする線分mを描きます。



直線lと線分mが垂直二等分線です。



Autocadで作図

①：任意サイズの円を描く

コマンド：【作成】⇒【円】

円の中心点を指定：端点Aまでカーソルを移動してクリックします。

円の半径を指定：線分の端点から中央よりやや長い距離を半径とする位置までカーソルを移動してクリックします。

作図された円を円Aとします。



②：円を複製する

①で作図された円Aを選択します。

コマンド：【修正】⇒【複製】

基点を指定：端点Aまでカーソルを移動してクリックします。

目的点を指定：端点Bまでカーソルを移動してクリックします。

円Aと円Bとの交点をそれぞれC、Dとします。



③：直線lを作図する

コマンド：【作成】⇒【構築線】

点を指定：交点Cをクリックします。

通過点を指定：交点Dをクリックします。

③'：線分mを作図する

コマンド：【作成】⇒【線分】

1点目を指定：交点Cまでカーソルを移動してクリックします。

次の点を指定：交点Dをクリックします。

[Enter] キーまたは [Esc] キーを押します。